

7. 開催計画

7-1.基本構想

7-2.実行委員

7-3.役割分担

7-4.会場計画

7-5.準備物一覧

7-6.緊急時対応

7-7.通信体制

7. 開催計画

7-1 基本構想

第4回 もりフォーラムでの成果

■参加者:1,920名
(参加施設:35施設、参加ボランティア:152名、一般来場者:1,123名)

- 若年まちづくり教室(宮崎県、藤井寺市、久万高原町の各者がパネリストとして参加)を開催し、他都市の取り組みの共通点や相違点を共有する場を設けた。
- インフルエンザが流行する中、一般の来場者が昨年より増加した。
- イベントの開催時刻が重なる点があることで、もりという多様性のある空間で、多様な参加の仕方が生まれた。
- 第10回介護保険推進全国サミットin北九州との連携を回り、全国からの来場者を招くことができた。

主催: もりフォーラム実行委員会
協賛: 北九州市、日本経済新聞社北九州支局、TVO九州放送、西日本新聞社、FBS福岡放送、読売新聞福岡本社、RKB毎日放送、毎日新聞社、テレビ西日本、九州朝日放送、朝日放送福岡局、朝日新聞社、社会法人長門高松社、時事通信社、北九州エコライフステージ実行委員会、北九州ESD協議会、愛いを支える北九州家族の会、任意生協北九州支社、北九州社会福祉協議会、北九州府県後援センター、日本福祉用具供給協会、認知症車のネットワーク、福岡県グループホーム協議会(19社)

協力: 財団法人住友生命健康財団
企画協力: 認知症介護研究・研修東京センター

会場: 山田屋台
事務所: NPO法人 里山を育める会

来場者: 2,000人/日(予定)

第4回もりフォーラムでの課題と展望

＜展望＞

- 認知症以外の方についても来場を促進させる。
- 広範の手段を多様化させ、もりフォーラムを広く一般に知ってもらう。

＜課題＞

- 在宅の方の参加が少なくない。
- 認知症サポーターの活躍の場として、参画する方法が提示できていない。
- シャトルバスの駐車場所が分かりづらいとの問い合わせがあった。
- 駐車場が混雑した。 ●昼食の数が不足した。

2010年10月9日(土)
10:00~16:00

第5回「もりで出会い、街へつなげる」プロジェクト

もりフォーラム

認知症の高齢者を含めすべての人に自然の営みを体全体で感じ、恵みを受容することで心も体も豊かになっていくことと同時に、認知症への正しい理解の普及促進を目的に開催。

第4回目は第10回介護保険推進全国サミットin北九州との連携で、全国への発信ができた。第5回目は、来場者同士ふれあいの場を設け、定常的にまちでふれあえる関係性の構築を推進していく。

1 府県内人(インテグリア)と
もりの散歩

2 もりのコンサート
もりを舞台にしたコンサートで、
世界を結ぶ心と絆をのびのびと
うたごえフォーラム
参加者全員での合唱。

3 やまだ倶楽部ワークショップ
障も葉でお絵描き(YGN) 所り紙漉き(YGN)
どんぐり工作教室(YGN) 絵手紙教室(YGN)

4 山田屋台
NPO・障害者施設の出店

5 本人と家族の集い
もりのセミナー

6 認知症を学ぶパネル展示

7 認知症サポーター
養成講座

8 ささえあい相談コーナー
権利相談・ささえあい・見守り

快

～五感でもりを楽しむ～

街へつなげる

タブロイドチラシによるもりフォーラムの報告
10月30日(土)配布予定

住友生命健康財団

事業者 市民・NPO

地元介護業者
デイケアサービス

本人・家族
在宅の方
特養、グループホーム
等の施設入居者
デイサービス等
をご利用の方

行政

北九州市建設局
公園管理

北九州市保健福祉局
高齢者・障害者

北九州市環境局
環境学習

北九州市小倉北区
北九州市建設都市局
まちづくり推進

倉島内科クリニック
西野病院
日本認知症予防学会
医療機関

北九州市・各区
社会福祉協議会
小地域福祉活動の推進

学校・企業

環境との連携

北九州エコライフステージ2010
北九州市内全域 主催:北九州エコライフステージ実行委員会
10月16(土)、17日) エコスタイルタウンでの広域活動

福祉との連携

第3回認知症・北九州大会
主催:認知症・車の根ネットワーク実行委員会
9月19日 13:30~16:30 北九州国際会議場メインホール

7-2 実行委員

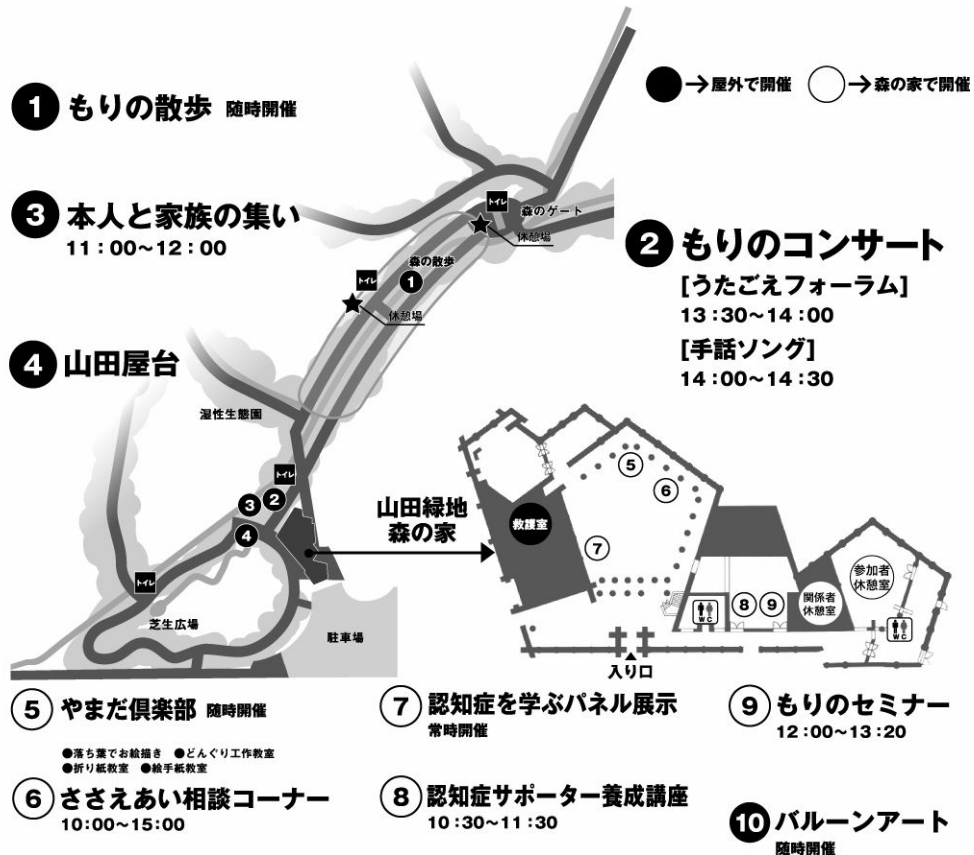
	氏名	所属	役職
1	高田 芳信	老いを支える北九州家族の会	世話人代表
2	森本 利博	山田グリーンネット	世話人
3	久保 祐二	小倉のまちづくりを考える会	代表幹事
4	中村 佳奈	NPO 法人北九州小規模連 補助事業部障がい者自立支援ショップ 一丁目の元気	一丁目の元気 統括理事
5	田中 秋子	NPO 法人グループホームやまびこ	理事長
6	野村 美代子	有限会社故郷ふれあい家族	代表取締役
7	梅下 勝己	財団法人北九州市芸術文化振興財団	音楽事業課長
8	杉原 好則	西南女学院大学	教授
9	橋元 隆	専門学校九州リハビリテーション大学校	副学校長、教授
10	岩科 健一	NPO 法人夢追いバンク	理事長
11	西野 憲史	日本認知症予防学会	事務局長
12	合馬 紘	合馬内科クリニック	院長
13	白木 裕子	社団法人福岡県介護支援専門員協会	常任理事、 北九州市部長
14	川村 博孝	山田緑地管理事務所	所長
15	弋 俊輔	北九州 ESD 協議会	事務局長
16	藤村 修	北九州市保健福祉局障害福祉部	障害福祉課長
17	大下 一悟	北九州市保健福祉局地域支援部	高齢者支援課長
18	三井 敏子	北九州市立精神保健福祉センター	所長
19	石井 佳子	北九州市環境局環境政策部	環境学習課長
20	山本 達也	北九州市建設局公園緑地部	公園管理課長
21	本郷 英麿	北九州市小倉北区役所	まちづくり推進課長
22	田中 あや子	北九州市社会福祉協議会	地域福祉課長
23	井上 小太郎	財団法人 住友生命健康財団	参与
24	千葉 祐司	住友生命保険相互会社 北九州支社	総務部長
25	関 宣昭	NPO 法人 里山を考える会	代表

7-3 役割分担

		内容	担当及び責任者	
1	総括	全体を総括する。	高田実行委員長	
2	運営・本部	問い合わせなど迅速に対応して、イベント運営を遂行する。	事務局 西田	
3	広報・取材	プレス及び一般より問い合わせなどがあった場合、適切に対応する。	高田実行委員長	
4	記録	全般の記録（写真撮影）を行う。	カメラマン 飯山	
5	見守りボランティア	会場内を見守り、異常がある場合は、寄り添いボランティア、施設関係者に連絡する。	北九州市 保健福祉局 山本	
5	寄り添いボランティア	参加者の安全を確保し、異常がある場合は、事務局または医師に連絡する。	北九州市社会福祉 協議会 田中	
6	救護	参加者、関係者にけが、病気などが発生した場合、迅速に対応する。	西野病院 西野	
7	駐車場	駐車場を利用される一般来場者、参加者、関係者、報道関係者に対して、安全に配慮して誘導を行う。		
8	車いす	駐車場ゲート近くに配置した「車いす貸出し受付」にて、事前予約リストと照合の上、貸し出す。また車イスに余裕があれば、当日の貸出しも行う。車イスのスムーズな貸出しを行うため、常に移動の上、所定の位置に設置する。	住友生命北九州支社	
9	総合受付	参加者	リストと照合の上、参加の確認を行ない、アンケートを配布する。	グループホーム 協議会
	本部受付	ボランティア	リストと照合の上、参加の確認を行なう。「アンケート」「お食事券(寄り添い)」「弁当引換券(見守り)」「お茶」「ユニフォーム」を配布する。	里山を考える会
		アンケート	ボランティアのユニフォームを受け取り、アンケート回収所(森の家入口前)を案内する。	
		来賓・報道・イベント	リストと照合の上、参加の確認を行なう。「お食事券」を配布する。	
10	各種イベント	※P13 参照	各担当	
11	会場設営	会場設営、撤去を行なう。	大洋装備	

7-4 会場計画

■晴天時



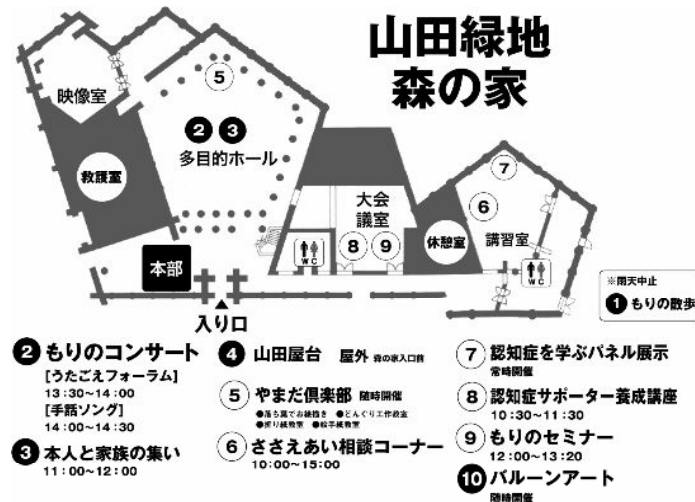
※ボランティア・関係者の荷物置場は、「森の家」小会議室に設けた関係者休憩室を使用。

貴重品は身につけ、荷物のみ置くようにする。

※山田屋台 森の家に近い順に次の通り配置。

1, 2 北九州小規模連、3 メタルアート、4 ふらて福祉会、5 ドリーム2

■雨天時



7-5 準備物一覧

屋外

項目	品名	仕様	数量	単位	確認者	備考
1 本人と家族の集い 11:00~12:00	イス	折りたたみイス	40	脚	蒲原	家族10+本人20+予備 (イベント広場100脚)
2 もりのコンサート うたごえフォーラム 13:30~14:00	音響	ワイヤアンプ(2マイ)	1	本	蒲原	
	コンセント	ドラムロール	1	個	蒲原	
3 もりのコンサート 手話ソング 14:00~14:30	イス		100	脚	蒲原	本人と家族の集い使用分
	音響	ワイヤアンプ(2マイ)	1	式	蒲原	
	イス		100	脚	蒲原	うたごえフォーラム使用分
	テーブル	450×1800	3	台	蒲原	
	マイク		2	本	蒲原	
	マイクスタンド		2	本	蒲原	
	譜面台		3	脚	蒲原	
コンセント	ドラムロール		1	個	蒲原	

屋内

項目	品名	仕様	数量	単位	確認者	備考
4 ささえあい相談 コーナー 10:00~15:00	テーブル	450×1800	2	台	田中	1台×2コーナー
	イス	折りたたみイス	8	脚	田中	4脚×2コーナー
5 養成講座 10:30~11:30	バックパネル		3	枚	田中	しきり用3
	演台		1	台	田中	
	音響機器(マイク)		1	本	田中	
6 もりのセミナー 12:00~14:30	イス		40	脚	田中	20~30名
	テーブル		7	台	西野	6グループ+予備
	イス		50	脚	西野	8人×6グループ+予備
	音響機器(マイク)		1	本	西野	
	模造紙		20	枚	西野	
	マジック		6	セット	西野	
	新聞紙		7	枚	西野	
	セロテープ		2	個	西野	
	メモ紙	A4用紙 裏紙	60	枚	西野	40名分+予備
鉛筆		60	本	西野	40名分+予備	
7 やまだ倶楽部	テーブル	450×1800	12	台	森本・関	2台×2・4台×2
	イス	折りたたみイス	36	脚	森本・関	
	バックパネル		3	枚	森本・関	1枚×3コーナー
	ラミネートシート	A3	100	枚	森本	
	折り紙	27枚入り	5	袋	森本	折り紙教室
	画用紙	四切	100	枚	森本	
	ホワイトボード		1	基	関	絵手紙教室
8 認知症を学ぶパネル展	バックパネル		8	枚	山本	パネル15枚、高齢者支援課
9 休憩室	テーブル		8	台	蒲原	
	イス		32	脚	蒲原	

他、備品

項目	品名	仕様	数量	単位	確認者	備考
10 車いす			30	台	横尾	日本福祉用具供給協会
			52	台	田中	社会福祉協議会(北九州市、小倉北区、八幡東区、戸畑区)
			14	台	西田	蒲生病院、戸畑けんわ病院、小倉医師会
			10	台	蒲原	山田緑地
11 休憩所	ミネラルウォーター	2L	24	本	蒲原	4箇所×6本
	紙コップ		300	個	蒲原	4箇所×75個
12 通信機器	トランシーバー		10	台	蒲原	ダスキンレントオール
13 身障者トイレ	トイレトペーパー		12	個	蒲原	トイレトペーパー2箇所×6
	ウエットティッシュ	除菌	3	個	蒲原	トイレトペーパー2箇所+予備
	ペーパータオル		3	個	蒲原	トイレトペーパー2箇所+予備
	ビニール手袋	100枚入	3	袋	蒲原	トイレトペーパー2箇所+予備
	手ふきティッシュ		5	袋	蒲原	トイレトペーパー2箇所+予備
	消臭スプレー		4	本	蒲原	
14 救護本部	救急箱		1	式	蒲原	
15 その他	運営マニュアル		30	部	西田	
	アンケート	参加者用300、ボランティア用180	300	部	西田	
	アンケート回収箱	参加者用、ボランティア用	1	個	蒲原	
	チラシ	両面、モノクロ、ピンク色紙	500	部	西田	
	もみじ歌詞	白黒	100	部	西田	
	上を向いて歩こう歌詞	白黒	100	部	西田	ポニーテール制作
	食券(金券)		170	枚	西田	
	お茶500ml		168	本	西田	寄り添いボランティア用
	食券(弁当引換券)		150	枚	西田	見守りボランティア用
	ゴミ袋(事業者用)		30	枚	西田	
	ゴミ袋(黒・トイレ用)		20	枚	西田	
	ジャンパー(白)	「みらいパレット」	25	着	西田	北九州ESD協議会
	ジャンパー(緑)	ジャンパー(30)、法被(15)、ビブス(20)	58	着	西田	北九州市環境局

7-6 緊急時対応

- 荒天・雨天時：開催前日（8日）及び開催当日（9日）の天候を常時把握し、悪天候(台風など)が予想される場合は、対応を協議する。当日、荒天・雨天及び非常時などの場合の変更などは、事務局が委員長に状況を伝え、午前7時までに決定する。関係者への連絡は事務局より伝える。
- けが・病人：参加者、関係者より、けが及び病気などの連絡があった場合は、下記に連絡して指示を仰ぐ。
 [応急処置] 救護室 担当／西野病院医師 岡崎
 [救急車、医療機関] 救急車、医療機関への対応が必要な場合は救急本部の医師が決定し、医師の指示に従い連絡や手配を行う。
- その他緊急時：苦情・事件・事故などの不測の事態が発生した場合、事務局に連絡する。

○最寄りのバス停／山田緑地

○最寄りの駅／JR 南小倉駅

○最寄りのタクシー乗り場／なし

第一交通／TEL 521-3216

西鉄タクシー／TEL 651-5661

7-7 通信体制

重要ポジションとの通信連絡は、トランシーバーを使用し、密な連絡をすることによりスムーズな運営をはかった。

NO	ポジション	雨天
1	本部	本部
2	本部	本部
3	総合受付	総合受付
4	森の散歩途中 休憩場所(保健福祉局)	休憩室(保健福祉局)
5	駐車場(住友生命 北九州支社)	駐車場(住友生命 北九州支社)
6	駐車場	駐車場
7	駐車場	駐車場
8	駐車場	駐車場
9	駐車場	駐車場
10	駐車場	駐車場